

令和5年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 6年 4月 30日

団体所在地 広島市西区福島町2-24-15
団体の名称 社会福祉法人みどり会
職・氏名 理事長 柳瀬 昌央
(施設名 みどりの森おひさま保育園)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)

- 土・水・泥遊び
- 散歩
- 春の虫採取
- 雨の日散歩

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)

- 竹の性質を知り、そうめん流しの竹づくり、竹太鼓づくり
- 竹山林散策・竹採取
- 川の生き物に触れる

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)

- 自然物を使った染物
- セイタカアワダチソウをつかって泡風呂(足湯)体験
- 秋の自然物をつかったリースづくり
- 日本自然保育学会に参加
- さつま芋の収穫・焼き芋・つるを使ってあそぶ

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)

- 柑橘類をつかった足風呂
- 冬の自然に触れる(雪遊び)
- 山登り(宮島弥山)

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

「土・水・泥遊び」

・園庭に出ると裸足で遊んでいる2歳児。土をスコップですくったり型に入れたりして遊んでいた。土に水を足していくと、とろとろに変化することが楽しくなり、自分たちで水を運んできて土を泥に変化させ「おぼけだぞ〜！」と泥の感触を全身で楽しんでいる。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

「夏の川遊び・生き物に触れあう」

・園では水遊び・プール遊びを楽しんでいるが、自然の中での水(川)に触れる機会をつくりたいという担任の思いから川の流が少なく水かさも浅いなど安全面に配慮した場所へ出かける。
・「川の中に入らない」「見ておく」と川を目の前に戸惑う姿があった。保育者が川の中に入り楽しむ姿に恐る恐る石や草を持ちながら川の中に入った。網や水中眼鏡などをつかって川の生き物を捕まえることができると「自分も捕まえない」「川の中を見てみたい」と予定時間を超えるほど満喫していた。捕まえた生き物は、図鑑を照らし合わせ発見することで虫への興味が高まっていた。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

「セイタカアワダチソウを使った泡風呂（足湯）」

・散歩先で見つけたセイタカアワダチソウを保育室に飾り乾燥してく様子が見られるようにしていた。

・「草がかさかさしてきたね」の子どもの気づきを基に、湯を沸かし乾燥したセイタカアワダチソウを煮る。鍋から漂ってくるセイタカアワダチソウの香りに「なんか匂ってきた」と興味が高まっていた。たらいのセイタカアワダチソウを煮だした湯を入れるとそっと足をつけ、「いいにおいがするね」「あったかい」と喜んでいた。保育者が、湯の中に足を入れてバタバタ動かすと泡が立ち始め、子ども達も同じように足を動かし泡が立ってくる様や泡の感触を味わっていた。たらいに入り「お風呂だよ」と全身で楽しんでいた。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

「雪遊び」

・広島市内に保育園があり、園庭で雪遊びができることはないことから、子ども達と雪に触れ思いっきり雪で遊びたいことから、もみの木森林公園へ出かける。

・雪景色を目の前に「キラキラしてきれい」「ふわふわして気持ちよさそう」など、感じたことを言葉にしていた。

・雪の上に寝ころび全身で雪の感触を味わったり、保育者や友達と雪合戦をしたりと雪ならではの遊びを楽しむ。満喫すると「大きな雪だるまをつくりたい。」とみんなで力を合わせて雪玉をつくり、大きくなると「そっち手伝って」と声を掛け合いながら協力する姿が見られた。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について

葉っぱや草、花をつかった遊びについて学ぶ時間をつくり、職員間で情報共有し遊びの中に活かしていく。（年間を通して季節ごと）

竹の性質や扱いについて学び、流しそうめんの竹づくり、竹太鼓づくりの発展させていく。（7月）
川の生き物や川遊びの安全性についてアドバイザーの方から学び、子どもたちと川遊びを楽しむ。

（8月）

日本自然保育学会「自然保育と森林 ESD—持続可能な未来を目指して」に参加する。（11月）

セイタカアワダチソウの性質、泡風呂の作り方を知り、子どもたちとたらいに泡風呂を作り足湯を楽しむ。また、ゆずやおやつで出た柑橘の皮、ヨモギなどをつかって色々な足湯を作ってみる。（11月 12月）

- ・ 地域との関わりについて

地域の方（平成のはなさかじいさん）にパンジーの植え方を学ぶ。

専門知識のある方と一緒に近郊の山に入り、竹の見分け方や切り方について学ぶ。

一緒に公園の落ち葉掃除を行う。

焼き芋会に使用する落ち葉集めに協力してくださり、さつまいもの差し入れや焼き芋の準備の仕方についてアドバイスをもらう。

- ・ 保護者との関わりについて

木材を使った巧技台づくりや竹太鼓の台づくりなどを一緒に行う。

クラスで植えた野菜の生長を親子で観察する。

染物に使うピーマンや紫キャベツなどの協力。

石臼をつかった餅つきに参加し、子どもたちと餅つきを楽しむ。

夏祭りで、親子で笹船をつくる。

- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

URL	
-----	--